



令和6年度 公開保育研修会



日 時 : 令和6年10月30日(水) 9:30～

場 所 : さいたま市内 私立保育園

主 催 : さいたま市子ども未来局子育て未来部幼児政策課
(さいたま市幼児教育・保育研究センター)

当日の活動案（0歳児）

本日の保育のねらい：保育者と一緒に好きな遊びを楽しむ。

内 容（子どもが経験する活動）：指先遊び、色々な素材でできているマットを歩いたり触ったりして遊ぶ。

<0歳児室>

畳の部屋

入口

沐浴室

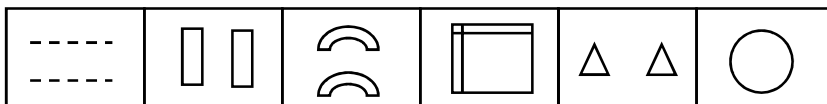
調乳室

押し入れ

（サークル内）



●スポンジ、人工芝、ポンポン、プールスティック、センサーバックなど様々な素材を貼ったマットを置く。



☆足裏で様々な感触を楽しめるように、保育者が子どもの動作や感触の変化を声に出して楽しんでいく。
怖がったり嫌がったりする子は優しく声を掛けながら一緒に歩いたり触ったりしてみる。

出入口



テーブル
(指先遊び)

●ピンポン玉や毛糸、チェーンリングなどの、ぽっとん落としを用意する。手を添えて一緒に落としたりして、ピンポン玉やチェーンが落ちた時に保育者が声にして、落ちた時の様子や変化を楽しめるようにし共感的に関わっていく。
☆ゆったりと遊べるように、広めに席のスペースをとる。口に入れないよう注意して遊ぶ。

棚

ロッカー



ピアノ

水道

当日の活動案（1歳児）

本日の保育のねらい：体を動かして遊ぶ。指先を使った遊びを楽しむ。好きな遊びを選び、保育者や友達と楽しむ。

内 容（子どもが経験する活動）：シール貼り、洗濯バサミ挟み、ホース落とし、運動会ごっこ

< 1歳児室 >



指先の力加減の調節をしながら、牛乳パックのフチに洗濯バサミを挟み、いろいろな模様や形ができる様子を楽しむ。口の中に入れないよう注意する。

ピアノ



ホース落とし

シール貼り

穴の中にホースを落とし、状況の変化や子どもの動作を保育者が言葉にして、繰り返し楽しむ。また、ホースなどの安全に注意する。

洗濯バサミ

シール貼り

シール貼りを行い、手先が自分の思うように動かせるように、○印などの目印をつけておく。子ども一人ひとりに合わせ、手を添えたりして、シールが貼れた時には「できたね」と声をかえ共感的に関わっていく。集中して取り組めるように、保育者が立ち位置を工夫し他のものが視覚に入らないようにしていく。

水道

出入口

ピアノ

ミニオン



バナナ



運動会でいったミニオンにバナナを運ぶ競技を、遊びに取り入れる。洗濯バサミについたバナナを取るときの感覚を楽しんだり、とった時の喜びを味わったりして、繰り返し楽しめるようにしていく。また、力の加減を調節できるように「エイって取るんだよ」「そっと取るんだよ」などと言葉と動作で伝えていく。

出入口

ロッカー

トイレ

当日の活動案（2歳児）

本日の保育のねらい

：様々な姿勢になって体を動かすことを楽しむ、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。

内 容（子どもが経験する活動）：リズムウォーク（ハンドドラム）、サーキット遊び（両足ジャンプ・転がる・くぐる・バランスをとって進む等）

< 2歳児室 >

●プールスティック（平均台）



出入口



●マット（転がる・くまさん歩き等）



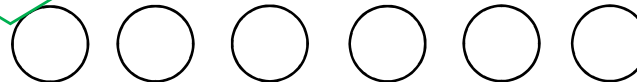
しっかりと足を置いて、安定して進む楽しさや、足全体で乗ってぐらぐら進む不安定感を楽しむ。また土踏まずで乗り、不安を示す子には手を繋ぐなどの援助をして、楽しい気持ちで参加できるようにする。

全身を使ってダイナミックに遊ぶ心地よさを楽しむ。モデルを見せたり、お友達のやっている様子を伝えたりして、いろいろな動きに興味をもてるようにしていく。また保育者が見本を見せたり、手を添えて一緒に取り組んで体の動かし方を知らせる。

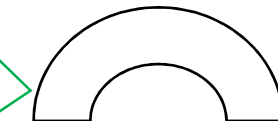
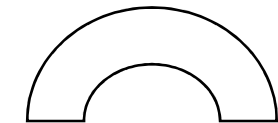
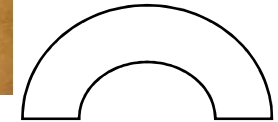
両足を揃えて跳ぶ意識ができるように声掛けしたり、モデルを見せたりする。お尻で進む所は向きが分かりやすいように図を貼ったりして様々な体の動かし方を伝えていく。



●ウレタンマット
（休憩・見て参加する子ども）



●両足ジャンプ
●お尻で進む等



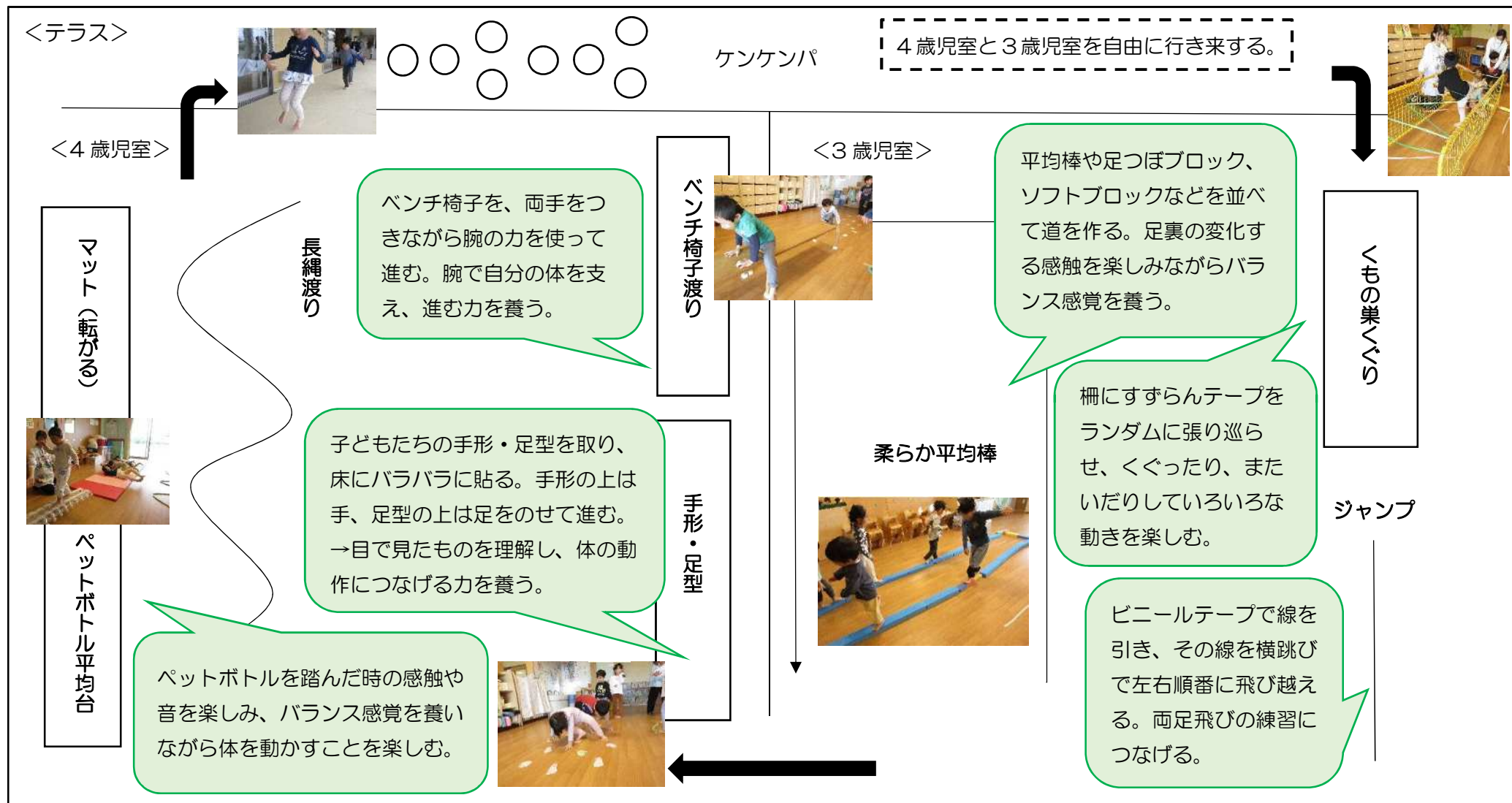
●プールスティックのトンネル



当日の活動案（3,4 歳児）

本日の保育のねらい：様々な動きを経験し、楽しみながら体の使い方を知る。

内 容（子どもが経験する活動）：サーキット遊び（雨天時）



当日の活動案（5 歳児）

本日の保育のねらい：体全体を動かして、体力やバランス力、跳躍力、筋力などの発達を促す、リズム感・表現力を伸ばす

内 容（子どもが経験する活動）：リズム遊び

<遊戯室>

舞台

ピアノ

グループ活動がしやすいよう、色分けしたビニールテープを貼る。



【汽車】

動と静の動きが交互に組み合わされている。床から立ち上がる時に、腕や足腰の力を養う。

【とんぼ→側転】

好きな場所に自由に走り、側転をして止まる。瞬間的に片手で全身を支え腕の力を養ったり、バランス感覚を身につけていく。着地の危険を考え、クラスを4グループに分ける。



ビニールテープで動線を示し、子ども同士がぶつからずに大きく動けるようにする。



【なべなべそこぬけ】

遊びながら腕や脇の筋肉を動かし、しなやかな体の動きを楽しんでいく。またお友達とのやり取りを楽しみ相談したり、協力したりする経験をする。

【どんぐり】

足の親指で床を蹴ることを大切にする。大勢で行う時、みんな同じ方向に転がるように声をかける。



【スキップ】

速いテンポのピアノに合わせて行う。足の蹴りが強くなるように、膝を十分に上げるように声をかけたり、モデルを見せたりしていく。



出入口